

のじ 野路小野山 おのやま

製鉄遺跡を考えよう！

製鉄ってなんだろう？

鋳造技術で作られた鏡を
自分で磨こう！



野路小野山製鉄遺跡とは？

いまの草津市野路町で7世紀後半から8世紀中頃にかけて操業されていた、大規模な製鉄所の跡。

製鉄炉14基や木炭窯、大鍛冶跡などが整然と並び、良質な鉄鉱石が使われていたことが特徴です。

これらは近江国府もしくは国家が関わり、大規模な建設事業で使う鉄を供給するために整備された施設と考えられ、今も地中に眠っています。

要申し込み
2/3火～2/24火

令和8年

2月28日(土)

参加料無料
定員30名(先着順)

草津市立市民交流プラザ
(フェリエ南草津5階) 中会議室
JR南草津駅東口 徒歩約2分

講演 | 製鉄と野路小野山
製鉄遺跡に関するおはなし

滋賀県立安土城考古博物館

大道 和人 氏

草津市歴史文化財課

馬場 将史

ワークショップ | 鋳造技術で
作られた鏡を自分で磨く体験

公益財団法人

滋賀県文化財保護協会

主催 草津市教育委員会

協力 公益財団法人

滋賀県文化財保護協会



申し込み | 問い合わせ

草津市歴史文化財課まで

電話 077-561-2429

FAX 077-561-2488

bunkazai@city.kusatsu.lg.jp

スマートフォンなどで読み込むとメールソフトが立ち上がります